

スーパーマン III／電子の要塞（1983）

SUPERMAN III

メディア 映画

ジャンル SF アドベンチャー

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 123分

初公開日 1983/07/16

公開情報 WB

【解説】

巨大コンピュータとの戦いを描くシリーズ第3弾。超高性能コンピュータを開発して世界の富を手に入れようと企む大企業の社長ウェブスターは、天才プログラマーのゴーマンを仲間に引き込み、気象衛星をコントロールすると南米上空に豪雨を降らせコーヒー畑を壊滅させようとする。しかし駆けつけたスーパーマンに作戦を阻止されたウェブスターたちは、彼の弱点であるクリプトナイトの存在を突き止めた。クリプトナイトの影響で、スーパーマンの心に悪が芽生え始めた頃、ウェブスターたちはグラント・キャニオンにスーパー・コンピュータの要塞を作り上げていた……。

同じR・レスターの監督作品だが、前作「スーパーマンII／冒険篇」とは打って変わったつまらなさで、大いに失望させられるシリーズ第3作。超コンピュータを利用して世界征服を企む悪人（R・ヴォーン）が今回の敵だが、その才能を買われて無理矢理協力させられる技師に扮したR・プライアーのコメディ・タッチが幅を利かせすぎており、ヒーロー物の体を成していないのが何よりツライ。初恋の人（A・オトゥール）とのロマンスなども違和感が強く、全体的に違うベクトルを目指してしまった感がある。特に、クライマックスで明らかになる超コンピュータ（これが“電子の要塞”らしい……）との一戦などひどいもので、カタルシスの力の字も無い。

【クレジット】

監督	リチャード・レスター	Richard Lester	
製作	ピエール・スペングラー	Pierre Spengler	
製作総指揮	イリヤ・サルキンド	Ilya Salkind	
脚本	デヴィッド・ニューマン	David Newman	
	レスリー・ニューマン	Leslie Newman	
撮影	ロバート・ペインター	Robert Paynter	
音楽	ケン・ソーン	Ken Thorne	
出演	クリストファー・リーヴ	Christopher Reeve	スーパーマン／クラーク・ケント
	リチャード・プライアー	Richard Pryor	ガス・ゴーマン
	アネット・オトゥール	Annette O'Toole	ラナ・ラング
	マーゴット・キダー	Margot Kidder	ロイス・レイン
	ジャッキー・クーパー	Jackie Cooper	ペリー・ホワイト
	マーク・マクルーア	Marc McClure	ジミー・オルセン
	ロバート・ヴォーン	Robert Vaughn	ロス・ウェブスター
	アニー・ロス	Annie Ross	ヴェラ・ウェブスター
	パメラ・スティーヴンソン	Pamela Stephenson	ローレライ
	ギャヴァン・オハーリヒー	Gavan O'Herlihy	ブラッド